

IT Expert Services SaaS管理のご紹介

デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進やテレワークの定着により、SaaS（クラウドサービス）の利用は企業活動に欠かせないものとなっています。

一方で、SaaSの利用拡大に伴い、「管理業務の負担増大」や「利用状況の把握不足によるセキュリティリスク」が新たな課題として注目されています。

今回のITトピックスでは、これらの課題への対策として、2026年9月より提供を開始した「IT Expert Services SaaS管理」をご紹介します。



経営者

いろいろな環境をクラウドに移行して、サーバーの管理は楽になったけど、アカウントや権限の管理が煩雑になってきた。

特定の部署だけで利用しているSaaSなんかもあるって、管理するのが難しいし、実はすごく手間がかかる・・・



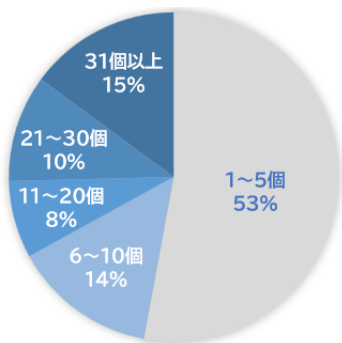
社員

SaaS（クラウドサービス）浸透による新たな課題

国内SaaS市場は成長が続き、1社あたりのSaaS利用数も年々増加しています。その一方で、導入したSaaSの管理に伴う業務負担の増大や、IT統制・セキュリティに関する新たな課題が生じています。

～ 業務負担の課題 ～

1社あたりの平均SaaS利用数



(出典) スマートキャンプ株式会社「SaaS業界レポート2025」, 2026年4月28日確認

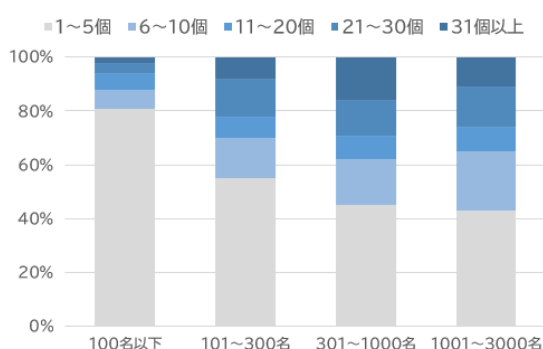
入退社時のSaaSアカウント発行・削除や定期的な棚卸し作業による負担増加

例：10SaaS利用 × 月10人の入退社 = 月100アカウントの更新作業が発生

ExcelによるSaaSアカウントの台帳管理・棚卸しの難易度が高い

～ IT統制・セキュリティ上の課題 ～

従業員規模別 平均SaaS利用数



(出典) スマートキャンプ株式会社「SaaS業界レポート2025」, 2026年4月28日確認

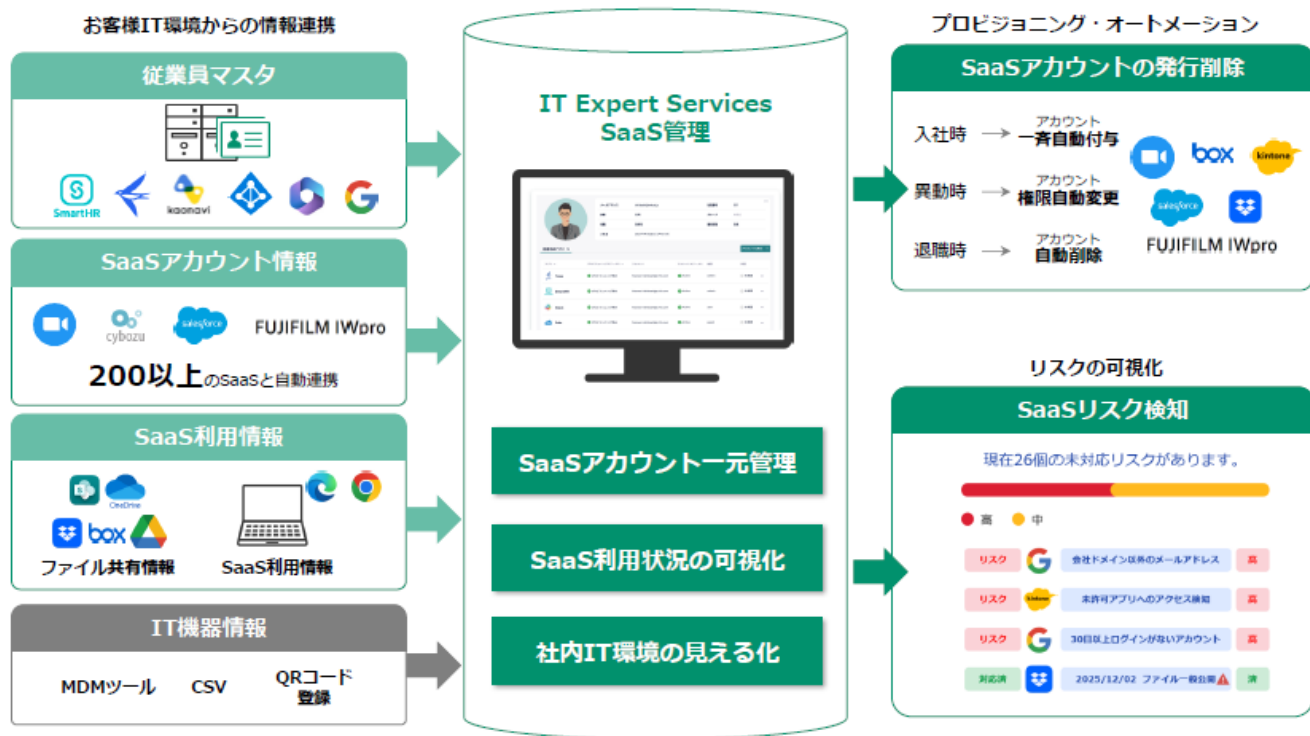
退職・異動に伴う不要アカウントの削除漏れにより、不正アクセスや情報漏えいのリスク発生

従業員のSaaS利用状況や会社で未許可のSaaS利用が把握できておらず、情報漏えいのリスク発生

社内環境のクラウド化による課題を解決します！

IT Expert Services SaaS管理は、お客様が利用するSaaSのアカウントと従業員情報を一元管理し、可視化・統制するクラウドサービスです。各SaaSの利用状況やアカウントを自動で棚卸し、入退社に伴うアカウントの自動発行・削除を行い「業務負担軽減」と、不要アカウントの検知などにより「IT統制強化」を同時に実現します。

IT Expert Services SaaS管理の概要イメージ



業務負担軽減

アカウント管理の「自動化」で
工数を大幅に削減します！

SaaSアカウントの発行・削除

入社時 → アカウント一斉自動付与
異動時 → アカウント権限自動変更
退職時 → アカウント自動削除



IT統制強化

「見える化」でリスクを洗い出します！

SaaSリスク検知

現在26個の未対応リスクがあります。



今回は、IT Expert Services の新しいラインアップである「SaaS管理」についてご紹介しました。ご興味がございましたら、ぜひ担当営業までご相談ください。

サービス名	ご利用ID数	標準提供価格
IT Expert Services SaaS管理	20ID～	月額300円/ID